

## 「36ぷらす3」で武雄焼にふれる旅～

## 車内で陶片アクセサリー作り

「36ぷらす3」では、九州をより深く知っていただくため、ルート毎に異なる“体験メニュー”や“車内イベント”を実施し、ご乗車のお客さまにお楽しみいただいています。

この度は、武雄焼振興会議(武雄市観光協会)の協力により、車内体験メニューとして佐賀県武雄市にある窯元の方々に乗り込んでもらい、武雄焼の陶片を使ったアクセサリー作りを実施します。

## 1 概要

- (1) 実施日 8月運行の月曜ルート(博多→長崎) 8月2日、9日、23日、30日の計4回  
※肥前浜駅出発後、車内で実施します。
- (2) 参加人数 先着14名さま
- (3) 受付方法 当日車内で受付を行います。
- (4) 参加費 1,500円(税込)
- (5) 参加窯元(予定)

8月2日	亀翁窯(きおうがま)	佐賀県武雄市山内町三間坂甲15632-3
8月9日	東馬窯(とうまがま)	佐賀県武雄市山内町鳥海21096-1
8月23日	桃林窯(とうりんがま)	佐賀県武雄市山内町宮野1832-1
8月30日	宝寿窯(ほうじゅがま)	佐賀県武雄市山内町宮野1947

## 【陶片アクセサリー作り】

「陶片(陶器・磁器を砕いたもの)」に、イヤリング・ピアスの金具をボンドで貼り付けて完成させます。



※陶片アクセサリー作りに関するお問い合わせ 武雄市ハブ都市・新幹線課 0954-23-9160

## 【武雄焼】

佐賀県武雄市のやきもの「武雄焼」は、文禄・慶長の役の時、武雄領主に同行した陶工たちによって始まりました。現在、市内には90数力所の窯元があり、土味を生かした茶系統の「陶器」と白く輝く「磁器」の両方があります。それぞれの窯元では、伝統的な技法を生かしながら、個性を尊重し、多様な作品が生まれています。